



圧巻の護摩供を間近で体感！ 宗像・鎮国寺で特別観覧席プラン 販売中

4月28日(月)に宗像市の歴史ある名刹・弘法大師建立の鎮国寺にて「柴灯大護摩供(さいとうおおごまく)」が執り行われます。弘法大師によって建立された鎮国寺は、日本で最初に創建したと伝えられる真言宗最古のお寺です。この行事は宗像の春を象徴する年中行事の一つで、毎年多くの人が目見ようと訪れ、早朝から場所取りが行われるほどの人気ぶりです。

こうした中、宗像観光協会では、迫力ある火勢を間近に感じながら快適に観覧できる「特別観覧席」を30席限定で販売します。昨年も好評のこのプランでは、観覧席に加えて、境内休憩所「一休庵」でホットコーヒーまたは甘酒に加え、宗像銘菓「鎮国饅頭(ちんこくまんじゅう)」が楽しめるセットをご用意しています。

この特別観覧席の販売は、市外からの集客促進や地域の魅力発信を目的として実施しています。宗像観光協会では、地域の魅力を最大限に活かしながら、観光を通じて地域経済の活性化を図る「稼ぐ力のある地域づくり」をめざし、今後もDMO事業として観光プランの造成やプロモーションを積極的に展開してまいります。



《鎮国寺柴灯大護摩供の様子》



《申込みはコチラ》

【特別観覧席の概要】

日 時：4月28日(月) 9:15～

場 所：鎮国寺(宗像市吉田966)

料 金：2,000円(税込)/人 膝の上に座るお子様は無料

募集人員：最大30人(先着順)

内 容：護摩供特別観覧席+「一休庵」でのドリンク&鎮国饅頭+缶バッチ付き

予約方法：右記QRから申込み

■柴灯大護摩供とは

薪を灯して仏法を唱え、護摩木を焚き上げる古来よりの修法です。通常は間近で拝観できないご本尊の御前で祈りを捧げる特別な機会。護摩供終了後には、火の上を踏み越える「火渡り体験」もあり、身心の浄化と開運招福を体感できます。

【問い合わせ先】 ご取材いただける場合は事前にご連絡ください

取材について...一般社団法人宗像観光協会 担当：山口 TEL：0940-62-3922

記事について...産業政策課商工観光係 担当：金子 TEL：0940-36-0037